

1. 件名：「日本原燃(株)再処理施設の設工認に関する面談」

2. 日時：令和4年12月9日(金) 13時30分～15時05分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、岸野主任安全審査官、田尻主任安全審査官、大岡安全審査官、上出安全審査官、清水係員

日本原燃株式会社

決得 執行役員 再処理事業部副事業部長(設工認総括、新基準設計)

他1名

三菱重工業株式会社

原子力セグメント 安全高度化対策推進部 主幹プロジェクト統括

5. 要旨

本年11月15日の審査会合及びこれまでの面談を踏まえ、日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)から、次回の審査会合で説明予定の次回以降の申請に係る設計プロセスの説明ポイント等の整理に関して、以下のとおり面談を行った。

(1) 原子力規制庁から、主に以下の点を伝えた。

- ・申請対象設備に係る基本的な設計プロセスに関する主要な説明事項について、整理の仕方や考え方の理解が進んできた。これまでの面談を通じて、相互理解が深まってきたので、一つ一つ段階を踏んで各条への展開等も同様に整理を進めること。
- ・これまで面談を踏まえて整理した内容を、来週以降、審査会合に向けたヒアリングで説明すること。

(2) 日本原燃から、本日の面談を踏まえて対応する旨の発言があった。

6. その他

提出資料

「設工認申請に係る対応状況」